

## 不審電話に関する事例

### 事案

6月30日（火）、宮崎市在住の後期高齢者医療被保険者（81歳女性）宅に、市役所国保年金課職員と名乗る者から「青い封筒で医療費の払戻しが約3万円ほどであると案内していたが、まだ書類の提出がない。振込みをしたいのだが、銀行はどこを利用しているか。」と電話を受けた。被保険者女性本人が電話を取っており、相手が被保険者の氏名をフルネームで知っていたため、素直に「宮崎銀行です。」と答えたところ「後で銀行の方から電話がある。」と言われ通話を終えた。

非通知の番号であったことに気づいた息子が不審に思い、今度は息子が数分後に宮崎銀行の銀行員を名乗る者から掛かってきた電話を取った。やはり非通知であること、また、相手の声以外の雑音が一切聞こえないことでおかしいと思い、「確認して折り返し電話する。」と伝えたところ、話しの途中で乱暴に切られた。

詐欺ではないかと思い、市役所に連絡したことにより本事案が判明した。

**不審な電話等があった場合、広域連合、市町村後期高齢者医療担当または最寄りの警察へ御相談ください。**

**問い合わせ先：宮崎県後期高齢者医療広域連合**

**0985-62-0921（業務課）**